



2020年も残すところあとわずかとなりました。行事の多かった2学期ももうすぐ終わり、みなさんが楽しみにしている冬休みがやってきます。

さて、みなさんは、今年どんな本と出会いましたか？ 忙しい毎日ですが、心が成長する中学生の今だからこそ、読書を楽しんでほしいと思います。2021年も心に残る本との出会いがありますように。



ハッピー☆クローバー

ハピクロが文化祭で発表したペーパークラフトで登場した「山水米ライダー」がキャラクターになりました！

ハピクロメンバーが試行錯誤して生まれた山水米ライダーがこれからいろんな場面で活躍しますので見つけてみてください♪

冬休みの本の貸出しについて

本の返却日・・・12月16日(水)～18日(金)

冬休みの本の貸出日・・・12月16日(水)～18日(金)

12月22日(火)～24日(木)の6日間

貸出冊数・・・5冊まで

読み終わった本だけ返すこともできます。

※親子リレーの本も返却しましょう。



の予定

- ★ 23日(水) 子どもといっしょに読書の日
- ★ 12月の移動図書館はお休みです。



令和二年度

読書大好きっ子標語

入選作品

入選 一年 山門 優
本読めば
意外な結末
くすくす気持ち

入選 一年 竹添玲那
飛び込んで 現像世界
想像へ 現
もどれば 余韻のままに

特選 三年 切通朋香
一時間
一冊から得た
一生の財産

入選 二年 松浦真之介
手に取って
見るだけでも
本の住人



入選 二年 海江田美月
好きな本
自分の視野が
広がって

令和二年度

読書大好きっ子短作文

入選作品

特選 三年 百澤海羽 「発見」

まず、一冊の本を手にする。この本はどんな内容だろう。今の自分が必要としている事が書かれているかもしれない。一ページずつめくっていくたび、いろんな感情が芽生える。「なるほど！」が見つかった。

入選 一年 松元美春 「バスケットの神様」

『みんな勝ちたいそれだけなんだ』私は、この言葉に心を動かされた。一つの大きい目標のために一生懸命少しずつ努力を続けていく主人公達がすばらしいと思う。私も、無理と思ってもあきらめずに努力を少しずつしたい。

入選 一年 小原迅人 「さかなクンの一魚一会～まいにち夢中な人生！～」

「あっおもしろい。」と思えるさかなクンの絵とその人の生き方の秘密がありワクワクしながら読むことができます。また、さかなクンと呼ばれていますが幼少期はこんなことに興味があったとびっくりすることでしょう。

入選 三年 切通朋香 「キミは他人に鼻毛が出てますよと言えますか」

人は気付かないふりをする。この本を読んで私は、人との距離感というもの是非常に難しく、面白い問題だと思った。相手も自分も傷つくと分かっていることをあえて口にする。それには愛と勇気が必要なのかもしれない。